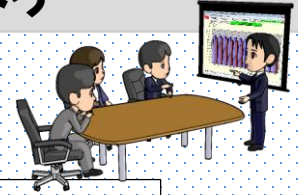


事務所総合力強化のためのシステム研修会

平成27年12月3日10時から13時までTKC姫路SCGサービスセンターにて、ト部会計事務所 システム専任講師 中野さん講師のもと、継続MASの使い方研修が開催されました。研修では、ディスカッションを交えながら、和やかな雰囲気での研修会となりました。

TKC会計人のビジネスモデルを確立しよう

- 日本の中小企業の存続・発展に必要な支援
- (1) 中小企業の黒字決算への支援
 - (2) 決算書の信頼性向上を図る支援
 - (3) 企業の存続基盤を確かなものにする支援



犬賀税理士事務所
犬賀善治先生

低価格路線ではこれらを支援できない。
中小企業の存続・発展を支援するとともに税理士業界の未来を切り開くためには高付加価値路線のサービスが必要。
→継続MASの活用が必須

社長の気づきとやる気を引き出す継続MASの使い方

研修風景



今まさにTKC会計人は経営に役立つ巡回監査を求められています。「社長、この間お話しされていたアイデアは先月実施されましたか？」少しの勇気を持って経営者の行動に問いかけましょう。そして問いかけ続けることで経営者のPDCA（マネジメントサイクル）に寄り添い、業績管理を支援することがビジネスドクターとして私たちに求められている重要な役割なのです。継続MASはそのための必須ツールです。継続MASを積極的に活用し、関与先企業の業績改善を支援しましょう。



ト部会計事務所
中野様

自分の会社の数字に興味がない社長はいません。毎月、経理担当者だけでなく社長と接触し、社長の夢の実現に向けて、会社の課題、目標を共有しましょう！！



社長！資金計画をたてましょう！！
無借金経営を行ってみませんか！！

書面添付の書き方教室

平成27年12月3日14時から17時までTKC姫路SCGサービスセンターにて、犬賀善治先生講師のもと、書面添付の書き方教室が開催されました。研修では、書面添付に取り組む意義をはじめ、実際の添付書面作成の流れについて法人決算申告システム(TPS1000)を操作しながらの具体的な研修で大盛況のうちに終わりました。

添付書面文例データベース



初めて添付書面を作成する場合や新入職員様などが記載内容を学習するツールとしても活用できます。

ProFITの添付書面文例データベースには、「税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面」を作成する際に、参考となる文例が税目ごとに掲載されています。ぜひ活用してください。



犬賀税理士事務所
犬賀善治先生

受講者の方のアンケートより

- ★研修を参加して、書面添付のメリット、社会的責任を理解することができた。
- ★前期比較の増減の大きい科目から記載をしていけば良いということだったので簡単に記載できる関与先から挑戦していこうと思った。
- ★TPS1000の前期複写ボタンや添付書面データベースを知らなかったのですがまずは1件、与えられたツールを使って実施してみたい。

相続税の申告と書面添付
—安心の相続を実現するために—



改正相続税法施行に伴い、全国的レベルで相続税申告の増加が予測されています。そのため、法人税、所得税、消費税だけでなく相続税の書面添付についてもこれから積極的に取り組まなければいけません！！